

令和5年9月6日 総務文教委員会 議事録  
14時10分 開会

○出席委員 (7人)

委員長 小田上 尚典

副委員長 中川 智之

委員 中野 友博、小出 哲義、西村 一啓、山崎 年一、寺岡 公章

議長 北地 範久

○欠席委員 なし

○北地議長 大竹市議会委員会条例第9条第2項の規定により、委員長が互選されるまでの間、年長の委員が臨時委員長の職務を行うこととなっております。

年長の委員は山崎委員でありますので、御紹介申し上げます。

○山崎臨時委員長 それでは、定足数に達しておりますので、ただいまから総務文教委員会を開会いたします。

これより、直ちに日程に入ります。

お諮りいたします。

臨時委員長の職務は委員長の互選のみでございますが、この際、日程第1、委員長の互選について及び日程第2、副委員長の互選についてを一括議題といたしたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎臨時委員長 御異議なしと認め、本2件を一括して議題といたします。

互選の方法といたしましては、選考委員を選出して決定する指名推選の方法と、投票による方法がございます。

これまでの慣例どおり、選考委員を出して指名推選によるということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎臨時委員長 御異議ないようでございますので、選考委員を出して、指名推選ということにいたします。

選考委員は、臨時委員長において指名させていただいてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎臨時委員長 それでは、中野委員、小出委員、西村委員の3名を指名いたします。

選考委員におかれましては、委員長と副委員長をあわせて選考されますようお願いいたします。

議事の都合により暫時休憩いたします。

14時12分 休憩

14時13分 再開

○山崎臨時委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

選考委員からの報告をお願いいたします。

西村委員。

○西村委員 先ほど中野委員、それから、小出委員と話をしました。選考委員3名で推選の形で報告させていただきます。

総務文教委員会の委員長には小田上委員、それから、副委員長には中川委員を推選したいと思います。よろしくをお願いいたします。

○山崎臨時委員長 ただいまの選考委員の報告のとおり、小田上委員を委員長に、中川委員を副委員長に決定して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎臨時委員長 御異議なしと認めます。

よって、委員長は小田上委員、副委員長は中川委員に決定いたしました。

以上で、臨時委員長の職務を終了いたします。

委員長と交代いたします。

○小田上委員長 ただいま私、小田上が委員長に、そして、中川委員が副委員長に、皆様の御推挙により選任いただきました。

もとより微力ではございますが、皆様の御協力を賜り、円滑で充実した委員会運営を進めてまいりたいと思いますので、執行部の皆様、そして、委員の皆様、御協力をよろしくをお願いいたします。

それでは、日程第3、予算・決算特別委員会委員の選出についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

局長。

○山田議会事務局長 予算・決算特別委員会委員の選出について御説明申し上げます。

Side Booksに予算・決算委員の表を掲載しておりますが、AグループとBグループに分かれております。

Aグループにつきましては、令和5年10月に決算、令和7年3月に予算の審査をしていただくようになります。

Bグループにつきましては、令和6年3月に予算、令和6年10月に決算の審査をしていただくようになります。

7名でございますので、いずれかが3名ということになるのかも分かりませんが、御調整をお願いできたらというふうに思います。選出をお願いいたします。

なお、決算特別委員につきましては、監査委員に選任されました議員は、これまでの例でいきますと決算委員を辞退されております。辞退された後に、委員協議会等で委員を選出し、補充を行っております。

また、正・副議長、正・副委員長の偏りがないう、バランスを取っていただけたらというふうに考えております。

今後の予定ですが、本会議最終日の9月27日に決算特別委員会の設置と委員の選任を予定しております。

以上でございます。

○小田上委員長 ありがとうございます。

ただいま事務局から説明ございましたが、質疑はございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○小田上委員長 ないようですね。

それでは、委員の皆さんの御意見をいただきながら予算・決算調整していきたいと思えます。3人または4人で意見がございましたら。

寺岡委員。

○寺岡委員 先ほど事務局長のほうから案内がありましたように、正・副議長が調整するところですので、北地議長と事前に調整している結果では、私、寺岡はBグループで、なお、議長がAグループにというふうにならざるを得ないので、よろしくをお願いします。

○小田上委員長 ありがとうございます。ですので、当委員会は7人なので、Aグループが4名とかで、Bグループが3名とかになるのかなとは思いますが、一番最初控えているのは決算からです。希望があれば受け付けます。どちらにしても今回決算やりますと、令和7年度の予算の委員を担当と。次、令和6年度の予算をやると、そのままの流れで10月ですね、令和5年度決算を行うということになります。今回すぐの決算をやれば、次、令和7年3月までちょっと時間が空きますよということではあります。いずれにしてもやらないといけないので、どうぞ、ここやりたいと言っていってもらえれば。

山崎委員。

○山崎委員 Aをお願いします。

○小田上委員長 はい、ありがとうございます。山崎委員がAを希望ですね。

中野委員、どうぞ。

○中野委員 すみません、Bのほうをお願いします。

○小田上委員長 はい。

西村委員、どうぞ。

○西村委員 私は8月まで監査委員になっておるので、Bのほうでお願いしたい。

○小田上委員長 はい。小出委員、あとは。

○小出委員 それでは、Aをお願いします。

○小田上委員長 では、どうしましょうかね。副委員長と私が残ってますので、Aに行きましょうかね。副委員長、希望ありますか。

○中川副委員長 いや。

○小田上委員長 特にないですか。

であれば、Aに小田上、中川副委員長がBでということをお願いします。

それでは、確認をします。

本委員会からAグループに山崎委員、小出委員、そして、私、小田上。

Bグループに寺岡委員、中野委員、西村委員、中川副委員長を選任いたします。よろしくをお願いいたします。

続きまして、日程第4、その他委員の選出についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

局長。

○山田議会事務局長 それでは、その他委員の選出について御説明申し上げます。

慣例では、大竹市表彰審査委員会の委員、それから、大竹市奨学金貸付審議会の委員、それから、大竹市中小企業融資審査委員会委員、三倉岳県立自然公園協議会理事につきましては、総務文教委員長が就任をされております。

それから、大竹市青少年問題協議会委員を本委員会から1名選出することとなっておりますので、よろしく願いいたします。

○小田上委員長 ありがとうございます。

ただいま、事務局から説明がございましたが、歴代、委員長が就任しております4つの委員等については、これまでと同様ということで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○小田上委員長 御異議なしと認めます。

それでは、慣例に倣い、委員長が就任することといたします。

大竹市青少年問題協議会委員の選出については、いかがでしょうか。なりたいという御希望があれば言っていただければ。1名ですね、総務文教委員会から1名。青少年問題、いいですか。青少年問題協議会の委員。

中野委員。

○中野委員 では、中野すみません、こちらでよろしくをお願いします。青少年のほう。

○小田上委員長 中野委員から青少年問題協議会の委員へというところございましたが、ほかに希望される方おられましたら言ってください。ないですか。

では、これでよろしいですかね。

では、中野委員が青少年問題協議会の委員ということで決定させていただきます。よろしくをお願いします。

では、ちょっと日程の調整、確認したいことがありますので、議事の都合により暫時休憩をいたします。少しお待ちください。

14時23分 休憩

14時25分 再開

○小田上委員長 すみません、休憩前に引き続き会議を再開します。

今月の21日に委員会が開催予定なのですが、その際に管内視察、管外視察の日程調整をやって、行き先の希望等を伺うというスケジュールになりそうです。ですので、総務文教委員会の所掌に関係あるところで視察先等考えておいていただいでですね、21日という1週間程度しか締切りがないようなので、少し早めにお伝えしておこうと思います。

そして、ちょっとどうなるかは分かりませんが、その後、政策研究会等開催して、総務文教委員会で取り組んでいくところの勉強会等っていうのも活発に行っていきたいなというふうに考えておりますので、それも議題に上げるかもしれませんので、その点御承知ください。

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしましたので、総務文教委員会を閉会いたしま

す。ありがとうございました。

14時26分 閉会